

NEWS LETTER (調査レポート)

ソニー生命調べ／社会人1年目・2年目の男女1,000名にアンケート

社会人1年目と2年目の意識調査 2023

社会人1年生は初任給を何に使いたい？ 1位「貯蓄」2位「生活費」3位「親への贈り物」

社会人1年目に貯蓄した金額 平均49万円、昨年調査から13万円減少
社会人2年生の30歳時点の目標貯蓄額 平均788万円、昨年調査から59万円減少

“メールやLINEで遅刻・欠勤連絡” 社会人1年生・2年生の7割が「アリ」と回答

「完全テレワーク」と「完全出社」、どちらを選びたい？
社会人1年生・2年生の過半数が「完全出社」と回答、昨年調査と結果が逆転！

社会人1年生・2年生が一緒に働きたくないと思う、嫌いな先輩・上司の特徴
1位「いつもイライラしている」

社会人1年生・2年生のやる気をアップさせる先輩のセリフTOP3
「君がいて助かった、ありがとう」「よく頑張った」「何でも相談してね」

目標にしたい先輩のイメージに合う有名人
男性有名人 1位「櫻井翔さん」、女性有名人 1位「天海祐希さん」

ソニー生命では、社会人1年生・2年生の意識を明らかにするため、今年で10回目となる「社会人1年目と2年目の意識調査」を行いましたので、お知らせいたします。

■ POINT 1

⇒ **社会人1年生は初任給を何に使いたい？ 1位「貯蓄」2位「生活費」3位「親への贈り物」**

社会人1年生(500名)に、初任給はどのようなことに使いたいか聞いたところ、「貯蓄に回す」(44.4%)が最も高くなりました。初めての給料は貯蓄し、これからの生活や将来に備えたいと考えている人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「生活費(食費などに充てる)」(29.6%)、「親への贈り物を買う」(27.4%)、「親をご馳走につれていく」(25.8%)、「自分にちょっと良い物を買う」(25.2%)でした。(p.3)

■ POINT 2

⇒ **社会人1年目に貯蓄した金額 平均49万円、昨年調査から13万円減少**

社会人2年生の30歳時点の目標貯蓄額 平均788万円、昨年調査から59万円減少

社会人2年生(500名)に、貯蓄や収入について質問しました。

まず、社会人1年目の生活で貯蓄した金額を聞いたところ、「100万円以上」(23.0%)や「50万円～100万円未満」(20.6%)に回答が集まり、平均は49万円となりました。

昨年の調査結果と比較すると、貯蓄した金額の平均は、2022年62万円→2023年49万円と、13万円減少しました。新型コロナウイルスの流行が沈静化し外出の機会が増えたり、相次ぐ値上げで出費がかさんだりした結果、貯蓄よりも消費にお金を使った人が多いのではないのでしょうか。

次に、30歳時点の目標貯蓄額を聞いたところ、「500万円～600万円」(22.6%)や「1,000万円～2,000万円」(17.4%)に回答が集まり、平均は788万円となりました。

昨年の調査結果と比較すると、目標貯蓄額の平均は、2022年847万円→2023年788万円と、59万円減少しました。(p.5)

■ POINT 3

⇒ **“メールやLINEで遅刻・欠勤連絡” 社会人1年生・2年生の7割が「アリ」と回答**

全回答者(1,000名)に、職場での行動について、それぞれ社会人として「アリ」だと思うか、「ナシ」だと思うかを聞きました。

「遅刻・欠勤連絡をメールやLINEでする」では「アリ」は71.0%、「ナシ」は29.0%となりました。(p.9)

■ POINT 4

⇒ **「完全テレワーク」と「完全出社」、どちらを選びたい？**

社会人1年生・2年生の過半数が「完全出社」と回答、昨年調査と結果が逆転！

全回答者(1,000名)に、働き方について2つの選択肢を提示し、希望を聞きました。

まず、「完全出社」か「完全テレワーク」か、どちらか一方の働き方を選ぶならどちらを選ぶか聞いたところ、「完全出社」は54.7%、「完全テレワーク」は45.3%となりました。

昨年の調査結果と比較すると、「完全出社」と回答した人の割合は、2022年45.1%→2023年54.7%と9.6ポイント上昇しました。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、テレワークから出社に切り替える企業が増えるなか、出社勤務を希望する人は増えているようです。(p.11)

NEWS LETTER (調査レポート)

■ POINT 5

⇒ **社会人 1 年生・2 年生が一緒に働きたくないと思う、嫌いな先輩・上司の特徴**

1 位「いつもイライラしている」

全回答者(1,000名)に、一緒に働きたくないと思う、嫌いな先輩・上司の特徴を聞いたところ、「いつもイライラしている」(50.6%)が最も高くなりました。不機嫌そうな先輩・上司が職場にいと、ストレスを感じる人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「口を開けば悪口・嫌味ばかり」(47.1%)、「相手によって態度を変える」(41.8%)、「自分の間違いを認めない」(41.7%)、「他人の粗探しばかりする」「ミスのかめ方がきつい」(いずれも 39.2%)でした。(p.13)

■ POINT 6

⇒ **社会人 1 年生・2 年生のやる気をアップさせる先輩のセリフ TOP3**

「君がいて助かった、ありがとう」「よく頑張った」「何でも相談してね」

全回答者(1,000名)に、落ち込んでいるとき(仕事上で失敗したときなど)に、先輩社会人に言われたら、やる気に火がつくセリフを聞いたところ、「君がいて助かった、ありがとう」(34.7%)が最も高くなり、次いで、「本当によく頑張った」「何でも相談してね」(いずれも 26.7%)、「一緒に乗り越えよう」(22.3%)、「大丈夫、なんとかなるよ」(19.5%)となりました。感謝の言葉をかけられたり、努力を認めてもらったりすると、モチベーションが上がる人が多いようです。(p.14)

■ POINT 7

⇒ **目標にしたい先輩のイメージに合う有名人**

男性有名人 1 位「櫻井翔さん」、女性有名人 1 位「天海祐希さん」

全回答者(1,000名)に、職場の先輩や同期のイメージに合う有名人について質問しました。

まず、目標にしたい先輩のイメージに合う男性有名人を聞いたところ、1 位「櫻井翔さん」、2 位「木村拓哉さん」、3 位「西島秀俊さん」でした。ドラマの主演、報道番組やバラエティの MC など、多種多様な業務や役割を難なくスマートにこなしている櫻井翔さんを、目指すべき先輩像と考える人が多いようです。

男女別にみると、男性回答では 1 位「木村拓哉さん」、2 位「イチローさん」、3 位「内村光良さん」、女性回答では 1 位「櫻井翔さん」、2 位「木村拓哉さん」「西島秀俊さん」となりました。

次に、目標にしたい先輩のイメージに合う女性有名人を聞いたところ、1 位「天海祐希さん」、2 位「北川景子さん」、3 位「有村架純さん」でした。

男女別にみると、男性回答では 2 位「有村架純さん」、3 位「広瀬すずさん」となりました。女性回答の 3 位は「水ト麻美さん」でした。(p.17)

◆エコノミストのコメント◆

ソニーフィナンシャル
グループ株式会社
金融市場調査部
シニアエコノミスト
渡辺 浩志



最近、「職場がホワイトすぎる」「仕事がゆるすぎる」という理由で退職する若手社員が増えていると話題になっています。AI が人の仕事を代替する時代。たとえ大企業に入ったとしても、そこでぬくぬくとしていては、よその会社では通用しなくなると不安を感じる若手社員が増えてきているでしょう。

今回の調査では「最初に就職する/就職した会社で、どのくらいの間、働いていたいと思うか」との問いに対し、定年まで働きたいと答えた社会人 1 年生は 2 割強にとどまる一方、「すでに辞めたい」は社会人 2 年生の 2 割弱に上りました(図 8)(図 9)。また、「すでに辞めたい」人の約 46%が「仕事内容が思っていたものと違った」とがっかりしています(図 10)。

この一因として、会社が長時間労働やハラスメントへの対策を急ぐあまり、仕事の負荷が低下しすぎたことがあると指摘されています。仕事がゆるすぎて成長の機会に乏しい職場が魅力を失っているようです。厳しい環境で自身のスキルを磨き存在価値を高めて行かなければ将来は安泰ではない、苦勞は買ってでもしなければならぬ、ということに若者が気付き始めているのでしょうか。

また、「『完全出社』か『完全テレワーク』か、どちらか一方の働き方を選ぶなら」との問いには、過半数が「完全出社」を選びました(図 14)。新社会人は学生時代の大半をオンライン授業などで過ごし非対面の気楽さには慣れているはずですが、仕事となれば話は別のように。出社して職場で少しでも多くの訓練を受け、少しでも早く人間関係を築きたいと思う新社会人のやる気と焦りが垣間見えます。初めからテレワークでは「成長を実感できない」「孤独を感じる」といった不安もあると思われる。

こうしてみると、今回の調査に表れた新社会人の転職意向の高さや出社を望む姿は、成長意欲の表れにも見えてきます。スキルアップできる会社で働き、自身の能力を高めたいと思うのは、新社会人としてとても健全であり自然なことです。会社はホワイトな職場を追求することだけに注力せず、「可愛い子には旅をさせよ」の姿勢も必要でしょう。仕事上の困難や厳しい経験を通じて自力で成長しようとする若手社員をいかにサポートするかが、会社に問われているのではないのでしょうか。

NEWS LETTER (調査レポート)**社会人1年目と2年目の意識調査 2023**

このたび、ソニー生命保険株式会社(代表取締役社長 萩本 友男)は、2023年2月21日~2月24日の4日間、2023年春から働き始める社会人1年生、または、就職してから1年が経つ社会人2年生で20~29歳の男女に対し、今年で10回目となる「社会人1年目と2年目の意識調査」をインターネットリサーチで実施し、1,000名の有効サンプルの集計結果を公開しました。(調査協力会社: ネットエイジア株式会社)

【社会人1年目の金銭事情】

社会人1年生は初任給を何に使いたい? 1位「貯蓄」2位「生活費」3位「親への贈り物」

社会人2年生は初任給を何に使った? 1位「貯蓄」2位「自分にちょっと良い物を買う」3位「生活費」

社会人1年目に「身だしなみ」にかけた金額は平均42,210円、「自己投資」にかけた金額は平均24,205円

社会人1年目に「プライベートな付き合い」にかけた金額 平均213,448円、昨年比43,380円の大幅増加

社会人1年目に「実家に入れた金額」 平均136,944円

社会人1年目に貯蓄した金額 平均49万円、昨年調査から13万円減少

社会人2年生の30歳時点の目標貯蓄額 平均788万円、昨年調査から59万円減少

社会人2年生の30歳時点の目標年収 平均520万円

男性では平均558万円、昨年調査から14万円減少

女性では平均481万円、昨年調査から4万円増加

【社会人1年生・2年生の仕事観】

「最初に就職する会社で定年まで働きたい」社会人1年生の2割強、昨年調査から下降

社会人2年生の2割弱が「最初に就職した会社をすでに辞めたい」と回答

社会人2年生が入社後がっかりしたことTOP3

「給料が少なかった」「ボーナスが少なかった」「残業が多かった」

退職意向がある社会人2年生の4割半が「仕事内容が思っていたものと違った」ことにごっかり

【社会人1年生・2年生の感覚】

“スマホやタブレットでメモ” 社会人1年生・2年生の7割半が「アリ」と回答

“メールやLINEで遅刻・欠勤連絡” 社会人1年生・2年生の7割が「アリ」と回答

“必要もないのに残業” 社会人1年生・2年生の7割半が「ナシ」と回答

“下半身だけパジャマ姿でオンライン会議に出席” 社会人1年生・2年生の6割半が「アリ」と回答

「完全テレワーク」と「完全出社」、どちらを選びたい? 社会人1年生・2年生の過半数が「完全出社」と回答、

昨年調査と結果が逆転

「居住地域制限がないテレワーク制度を利用したい」 社会人1年生・2年生の7割半

NEWS LETTER (調査レポート)

【社会人1年生・2年生の先輩・上司に対する意識】

社会人1年生・2年生と一緒に働きたいと思う、好きな先輩・上司の特徴

1位「教え方がうまい」2位「思いやりがある」3位「信頼してくれる」

女性には「誰にでも分け隔てなく接する」タイプが人気の傾向

社会人1年生・2年生と一緒に働きたくないと思う、嫌いな先輩・上司の特徴

1位「いつもイライラしている」2位「口を開けば悪口・嫌味ばかり」3位「相手によって態度を変える」

4位「自分の間違いを認めない」5位「他人の粗探しばかりする」「ミスの詰め方がきつい」

社会人1年生・2年生のやる気をアップさせる先輩のセリフ TOP5

「君がいて助かった、ありがとう」「よく頑張った」「何でも相談してね」「一緒に乗り越えよう」「なんとかなる」

社会人1年生・2年生のやる気を奪う先輩のセリフ TOP5

「この仕事向いてないんじゃない?」「もういいよ、別の人をお願いする」「私が若いころは〇〇だったのに」

「やる気ある?」「前にも言ったと思うんだけど?」

【社会人1年生・2年生の将来の働き方に関する考え】

「副業・兼業をしたい」社会人1年生・2年生の6割強

「フリーランスとして働きたい」社会人1年生・2年生の3割強

「起業したい」社会人1年生・2年生の3割弱

【社会人のイメージと有名人】

目標にしたい先輩のイメージに合う男性有名人 1位「櫻井翔さん」2位「木村拓哉さん」3位「西島秀俊さん」

目標にしたい先輩のイメージに合う女性有名人 1位「天海祐希さん」2位「北川景子さん」3位「有村架純さん」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う男性有名人 TOP3 「平野紫耀さん」「相葉雅紀さん」「竹内涼真さん」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う女性有名人 TOP3 「橋本環奈さん」「広瀬すずさん」「永野芽郁さん」

NEWS LETTER (調査レポート)

アンケート調査結果

- ◆**社会人1年生は初任給を何に使いたい？ 1位「貯蓄」2位「生活費」3位「親への贈り物」**
- ◆**社会人2年生は初任給を何に使った？ 1位「貯蓄」2位「自分にちょっと良い物を買う」3位「生活費」**

2023年の春から働き始める社会人1年生500名と、就職してから1年が経つ社会人2年生500名に、社会人1年目のお金の使い方について質問しました。

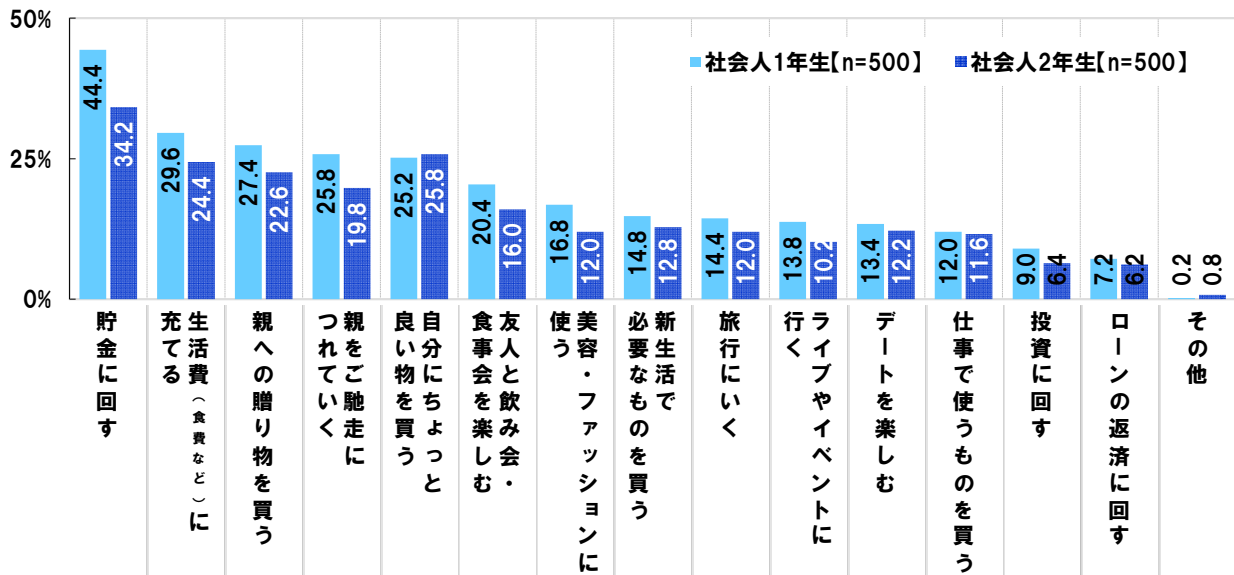
はじめに、社会人1年生(500名)に、初任給はどのようなことに使いたいか聞いたところ、「貯蓄に回す」(44.4%)が最も高くなりました。初めての給料は貯蓄し、これからの生活や将来に備えたいと考えている人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「生活費(食費など)に充てる」(29.6%)、「親への贈り物を買う」(27.4%)、「親をご馳走につれていく」(25.8%)、「自分にちょっと良い物を買う」(25.2%)でした。

次に、社会人2年生(500名)に、初任給はどのようなことに使ったか聞いたところ、「貯蓄に回す」(34.2%)が最も高くなり、次いで、「自分にちょっと良い物を買う」(25.8%)、「生活費(食費など)に充てる」(24.4%)、「親への贈り物を買う」(22.6%)、「親をご馳走につれていく」(19.8%)となりました。

社会人1年生と2年生の回答を比較すると、「貯蓄に回す」は、社会人1年生では44.4%と、社会人2年生(34.2%)と比べて10.2ポイント高くなりました。(図1)

(図1)

- ◆[社会人1年生]初任給はどのようなことに使いたいか [複数回答形式]
- ◆[社会人2年生]初任給はどのようなことに使ったか [複数回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

- ◆ 社会人1年目に「身だしなみ」にかけた金額は平均 42,210 円、「自己投資」にかけた金額は平均 24,205 円
- ◆ 社会人1年目に「プライベートな付き合い」にかけた金額 平均 213,448 円、昨年比 43,380 円の大幅増加
- ◆ 社会人1年目に「実家に入れた金額」平均 136,944 円

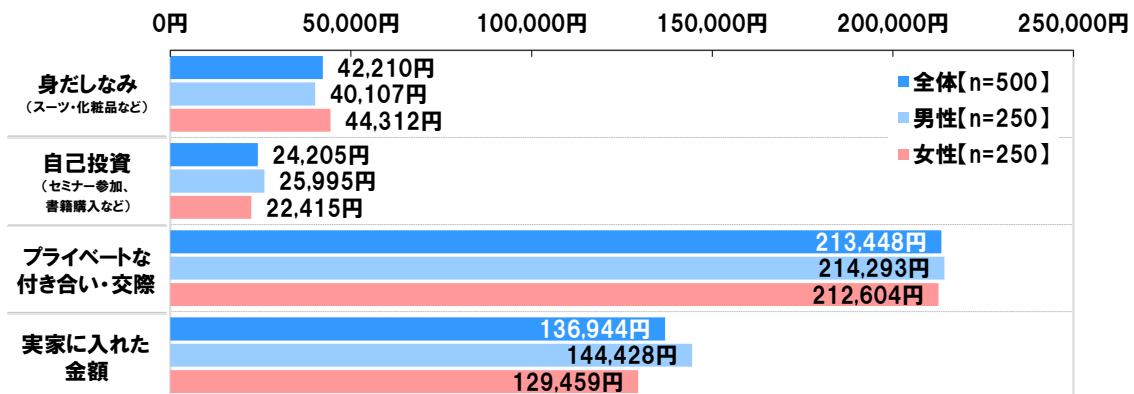
社会人2年生(500名)に、社会人1年目の生活でかかったお金について質問しました。

かかった金額の平均をみると、《身だしなみ(スーツ・化粧品など)》では 42,210 円、《自己投資(セミナー参加、書籍購入など)》では 24,205 円、《プライベートな付き合い・交際》では 213,448 円、《実家に入れた金額》では 136,944 円となりました。

男女別にみると、かかった金額の平均は、《身だしなみ(スーツ・化粧品など)》では男性 40,107 円、女性 44,312 円と、女性のほうが 4,205 円高くなりました。他方、《実家に入れた金額》では男性 144,428 円、女性 129,459 円と、男性のほうが 14,969 円高くなりました。(図2)

(図2)

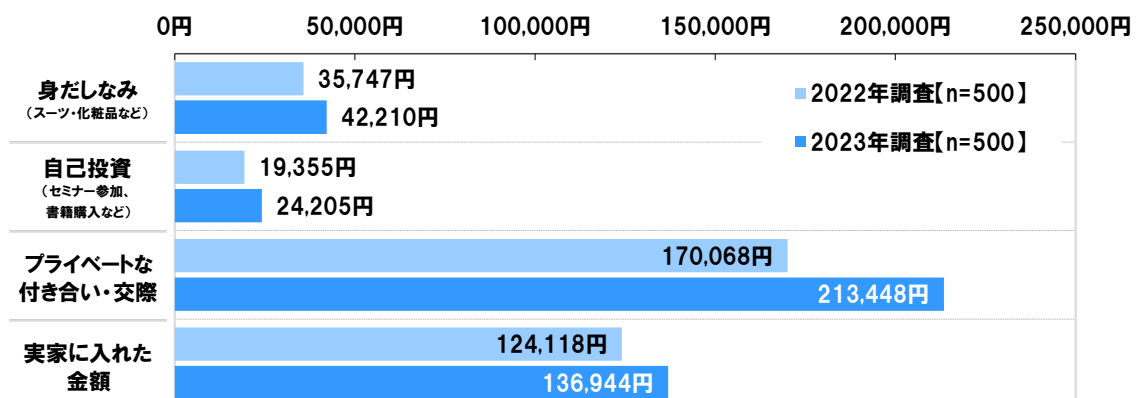
◆社会人1年目の生活でかかったお金 [各数値入力形式] ※社会人2年生の平均を表示



昨年の調査結果と比較すると、かかった金額の平均は、いずれの項目においても増加し、《プライベートな付き合い・交際》では 43,380 円の大幅増加(2022年 170,068 円→2023年 213,448 円)となりました。2022年3月21日をもって、新型コロナウイルス感染拡大防止のためのまん延防止等重点措置がすべて解除されたため、友人などと交流する機会が増えた人が多いのではないのでしょうか。(図3)

(図3) **経年調査**

◆社会人1年目の生活でかかったお金 [各数値入力形式] ※社会人2年生の平均を表示



NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人1年目に貯蓄した金額 平均49万円、昨年調査から13万円減少

◆社会人2年生の30歳時点の目標貯蓄額 平均788万円、昨年調査から59万円減少

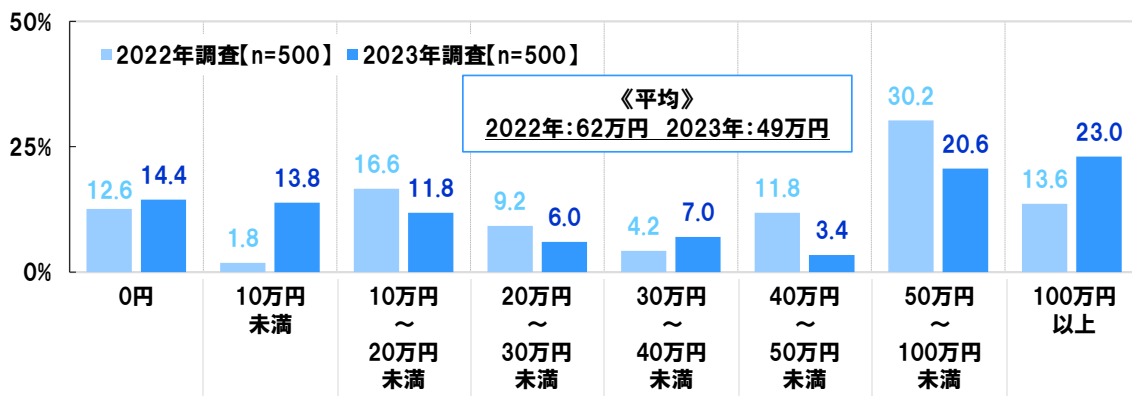
社会人2年生(500名)に、貯蓄や収入について質問しました。

まず、社会人1年目の生活で貯蓄した金額を聞いたところ、「100万円以上」(23.0%)や「50万円～100万円未満」(20.6%)に回答が集まり、平均は49万円となりました。

昨年の調査結果と比較すると、貯蓄した金額の平均は、2022年62万円→2023年49万円と、13万円減少しました。新型コロナの流行が沈静化し外出の機会が増えたり、相次ぐ値上げで出費がかさんだりした結果、貯蓄よりも消費にお金を回した人が多いのではないのでしょうか。(図4)

(図4) **経年調査**

◆社会人1年目の生活で貯蓄した金額 [数値入力形式] 対象:社会人2年生

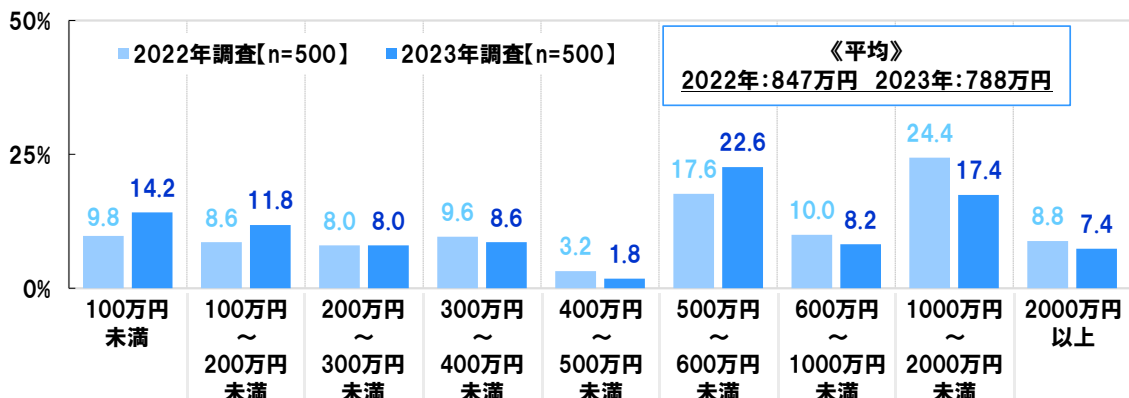


次に、30歳時点の目標貯蓄額を聞いたところ、「500万円～600万円」(22.6%)や「1,000万円～2,000万円」(17.4%)に回答が集まり、平均は788万円となりました。

昨年の調査結果と比較すると、目標貯蓄額の平均は、2022年847万円→2023年788万円と、59万円減少しました。(図5)

(図5) **経年調査**

◆30歳時点の目標貯蓄額 [数値入力形式] 対象:社会人2年生



NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人2年生の30歳時点の目標年収 平均520万円

男性では平均558万円、昨年調査から14万円減少

女性では平均481万円、昨年調査から4万円増加

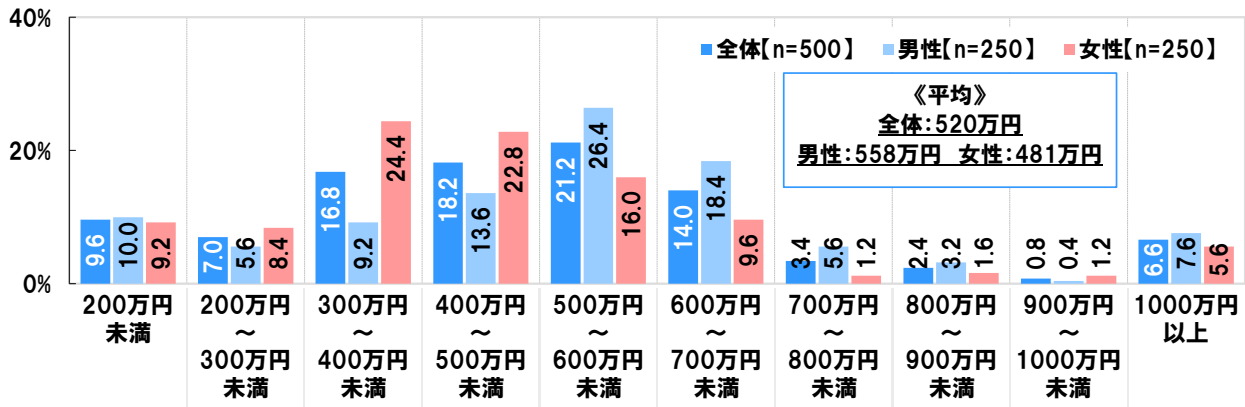
社会人2年生(500名)に、30歳時点の目標年収を聞いたところ、「500万円～600万円未満」(21.2%)や「400万円～500万円未満」(18.2%)、「300万円～400万円未満」(16.8%)などに回答が分かれ、平均は520万円となりました。

男女別にみると、平均は男性558万円、女性481万円と、男性のほうが77万円高くなりました。(図6)

昨年の調査結果と比較すると、男性では2022年572万円→2023年558万円と14万円減少し、女性では2022年477万円→2023年481万円と4万円増加しました。(図7)

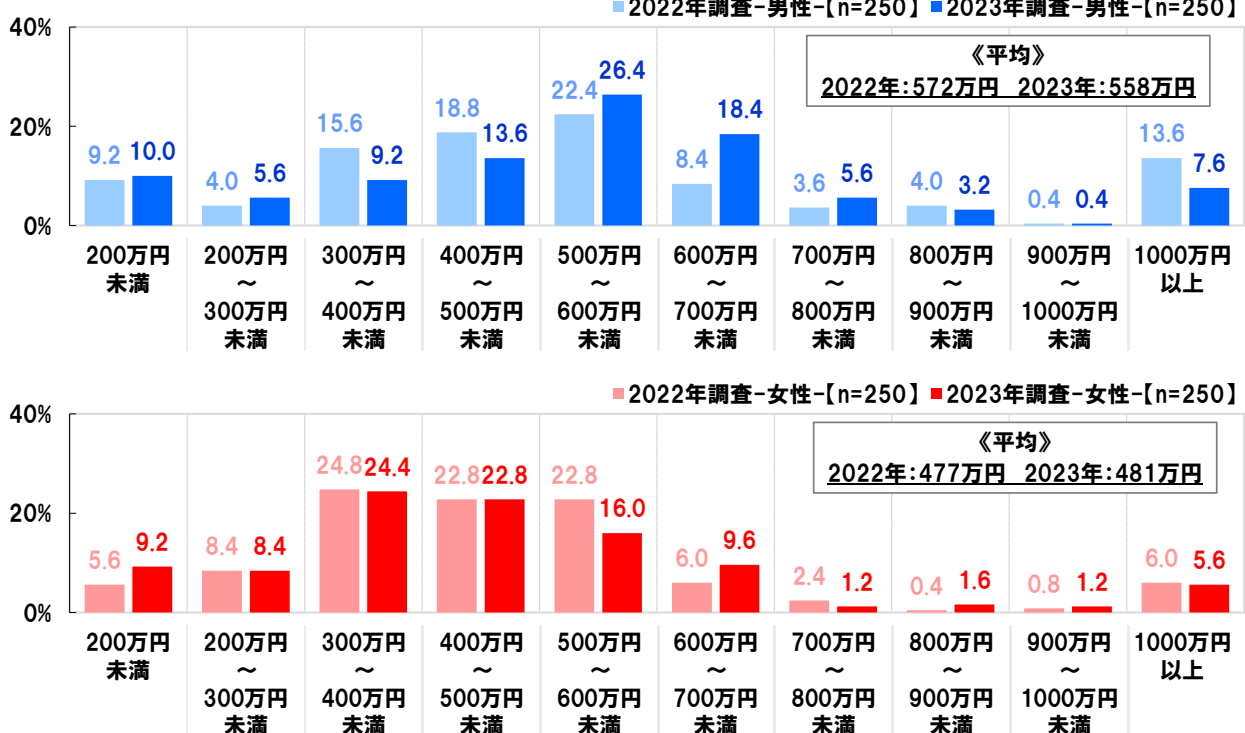
(図6)

◆30歳時点の目標年収 [数値入力形式] 対象:社会人2年生



(図7) **経年調査**

◆30歳時点の目標年収 [数値入力形式] 対象:社会人2年生



NEWS LETTER (調査レポート)

◆「最初に就職する会社で定年まで働きたい」社会人1年生の2割強、昨年調査から下降

◆社会人2年生の2割弱が「最初に就職した会社をすでに辞めたい」と回答

勤続に関する意識について質問しました。

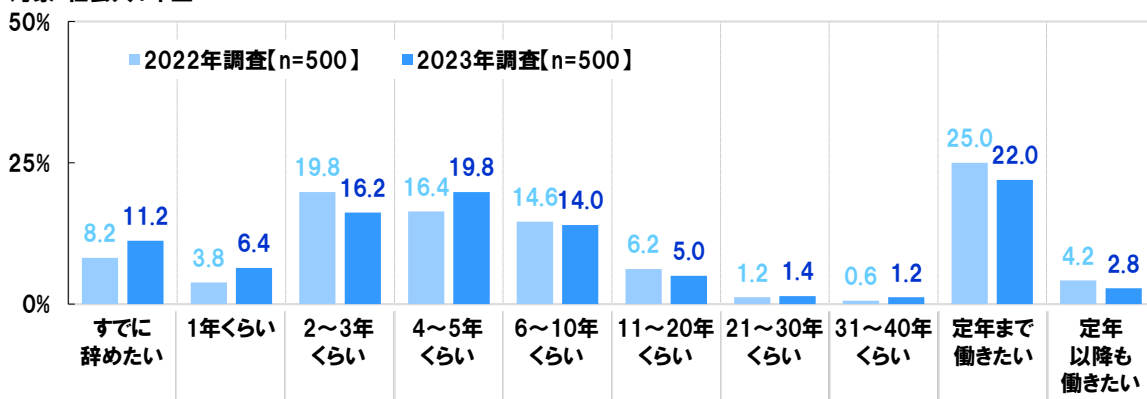
社会人1年生(500名)に、最初に就職する会社で、どのくらいの間、働いていたいと思うか聞いたところ、「定年まで働きたい」(22.0%)が最も高くなりました。最初の就職先で定年まで勤め上げたいと考えている人が多いようです。次いで高くなったのは、「4~5年くらい」(19.8%)、「2~3年くらい」(16.2%)でした。

昨年の調査結果と比較すると、「すでに辞めたい」と回答した人の割合は2022年8.2%→2023年11.2%と3.0ポイント上昇し、「定年まで働きたい」と回答した人の割合は2022年25.0%→2023年22.0%と3.0ポイント下降しました。(図8)

(図8) **経年調査**

◆最初に就職する会社で、どのくらいの間、働いていたいと思うか [単一回答形式]

対象:社会人1年生



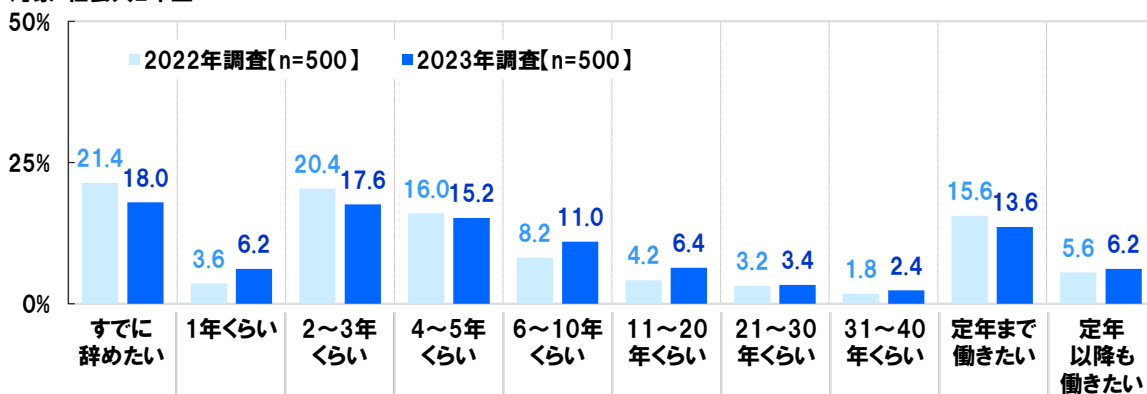
また、社会人2年生(500名)に、最初に就職した会社で、どのくらいの間、働いていたいと思うか聞いたところ、「すでに辞めたい」(18.0%)が最も高くなり、次いで、「2~3年くらい」(17.6%)、「4~5年くらい」(15.2%)となりました。

昨年の調査結果と比較すると、「すでに辞めたい」と回答した人の割合は2022年21.4%→2023年18.0%と下降しました。(図9)

(図9) **経年調査**

◆最初に就職した会社で、どのくらいの間、働いていたいと思うか [単一回答形式]

対象:社会人2年生



NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人2年生が入社後がっかりしたことTOP3

「給料が少なかった」「ボーナスが少なかった」「残業が多かった」

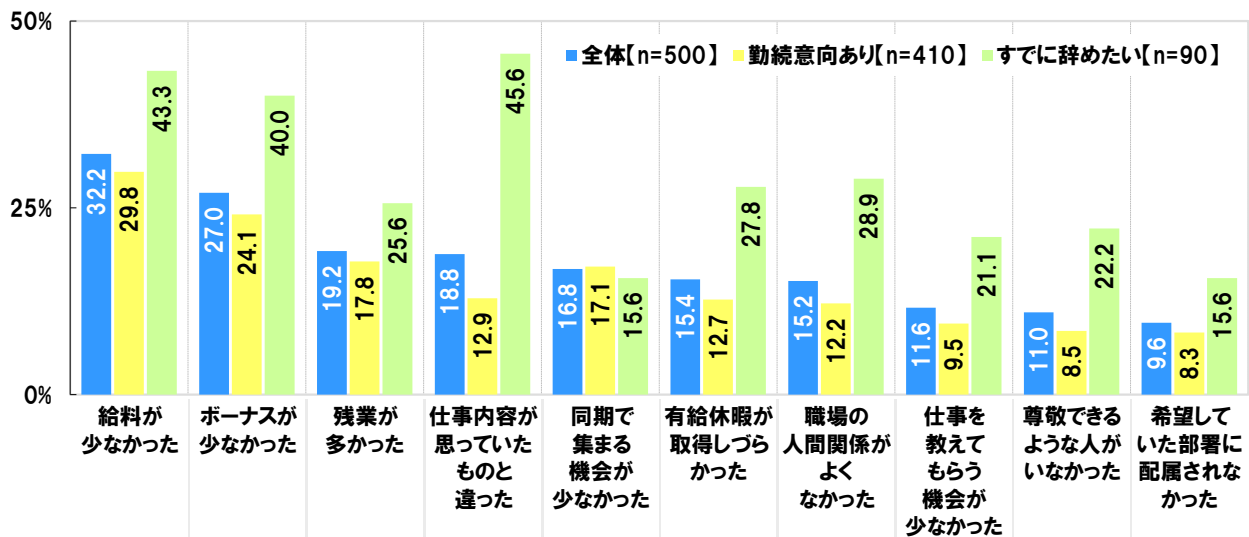
退職意向がある社会人2年生の4割半が「仕事内容が思っていたものと違った」ことにごっかり

社会人2年生(500名)に、入社後、“がっかり”したことを聞いたところ、「給料が少なかった」(32.2%)と「ボーナスが少なかった」(27.0%)が特に高くなりました。収入面での不満が、入社後の失望につながっているケースが多いようです。次いで高くなったのは、「残業が多かった」(19.2%)、「仕事内容が思っていたものと違った」(18.8%)、「同期で集まる機会が少なかった」(16.8%)でした。

勤続意識別にみると、「仕事内容が思っていたものと違った」は、最初に就職した会社をすでに辞めたいと考えている人では45.6%と、勤続意向がある人(12.9%)と比べて32.7ポイント高くなりました。(図10)

(図10)

◆入社後、“がっかり”したこと [複数回答形式] 対象:社会人2年生 ※上位10位までを表示



NEWS LETTER (調査レポート)

- ◆“スマホやタブレットでメモ” 社会人1年生・2年生の7割半が「アリ」と回答
- ◆“メールやLINEで遅刻・欠勤連絡” 社会人1年生・2年生の7割が「アリ」と回答
- ◆“必要もないのに残業” 社会人1年生・2年生の7割半が「ナシ」と回答
- ◆“下半身だけパジャマ姿でオンライン会議に出席” 社会人1年生・2年生の6割半が「アリ」と回答

社会人1年生・2年生は、社会人としての振る舞いについて、どのような意識を持っているのでしょうか。

全回答者(1,000名)に、職場での行動について、それぞれ社会人として「アリ」だと思うか、「ナシ」だと思うかを聞きました。

「メモをスマホやタブレットでとる」では、「アリ」は76.3%、「ナシ」は23.7%となりました。

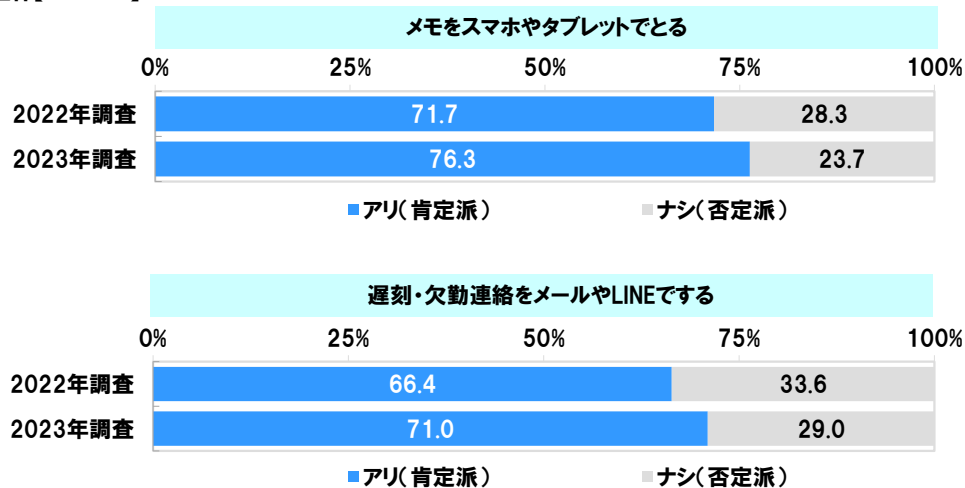
昨年の調査結果と比較すると、「アリ」と回答した人の割合は、2022年71.7%→2023年76.3%と4.6ポイント上昇しました。ビジネスシーンにおいてスマホやタブレットでメモをとることに對し、肯定的な社会人1年生・2年生が増えていることが明らかになりました。紙と比べて保存や検索がしやすいといった利点を感じている人が多いのではないのでしょうか。

「遅刻・欠勤連絡をメールやLINEでする」では「アリ」は71.0%、「ナシ」は29.0%となりました。

昨年の調査結果と比較すると、「アリ」と回答した人の割合は、2022年66.4%→2023年71.0%と4.6ポイント上昇しました。(図11)

(図11) **経年調査**

◆「アリ」だと思うか、「ナシ」だと思うか [各単一回答形式]
 全体[n=1000]

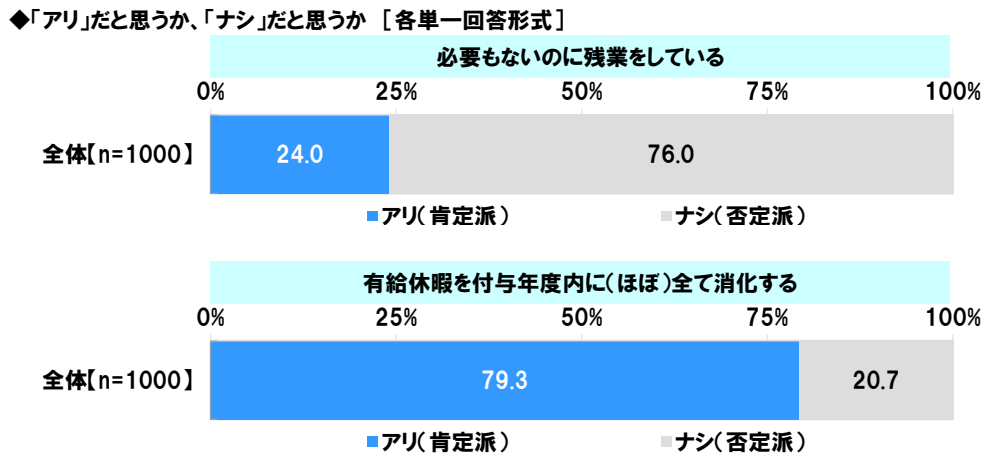


NEWS LETTER (調査レポート)

《必要もないのに残業をしている》では「アリ」は24.0%、「ナシ」は76.0%となりました。

また、《有給休暇を付与年度内に(ほぼ)全て消化する》では、「アリ」は79.3%、「ナシ」は20.7%となりました。与えられた有給休暇は積極的に消化してよいと考える人が多いようです。(図12)

(図12)

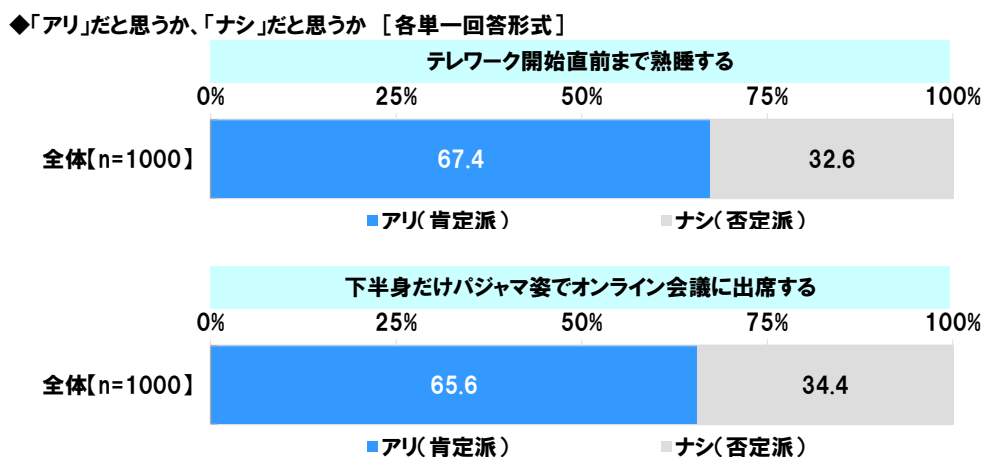


続いて、テレワーク時の行動について、それぞれ社会人として「アリ」だと思うか、「ナシ」だと思うかを聞きました。

《テレワーク開始直前まで熟睡する》では「アリ」は67.4%、「ナシ」は32.6%となりました。テレワークで始業時間ギリギリまで寝ていることは許容範囲だとする意見が多数派となりました。

また、《下半身だけパジャマ姿でオンライン会議に出席する》では「アリ」は65.6%、「ナシ」は34.4%となりました。身だしなみを整えるのはカメラに映る部分だけで問題ないと思う人が多いようです。(図13)

(図13)



NEWS LETTER (調査レポート)

◆「完全テレワーク」と「完全出社」、どちらを選びたい？ 社会人1年生・2年生の過半数が「完全出社」と回答、
 昨年調査と結果が逆転

◆「居住地域制限がないテレワーク制度を利用したい」社会人1年生・2年生の7割半

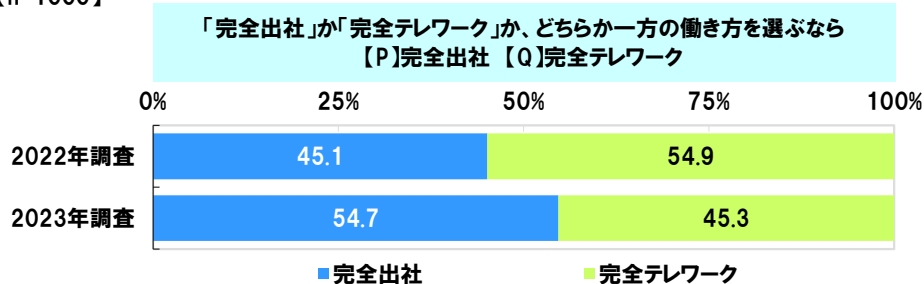
全回答者(1,000名)に、働き方について2つの選択肢を提示し、希望を聞きました。

まず、「完全出社」か「完全テレワーク」か、どちらか一方の働き方を選ぶならどちらを選ぶか聞いたところ、「完全出社」は54.7%、「完全テレワーク」は45.3%となりました。

昨年の調査結果と比較すると、「完全出社」と回答した人の割合は、2022年45.1%→2023年54.7%と9.6ポイント上昇しました。新型コロナの感染状況が落ち着き、テレワークから出社に切り替える企業が増えるなか、出社勤務を希望する人は増えているようです。(図14)

(図14) **経年調査**

◆働き方について、どちらにあてはまるか [単一回答形式]
 全体[n=1000]



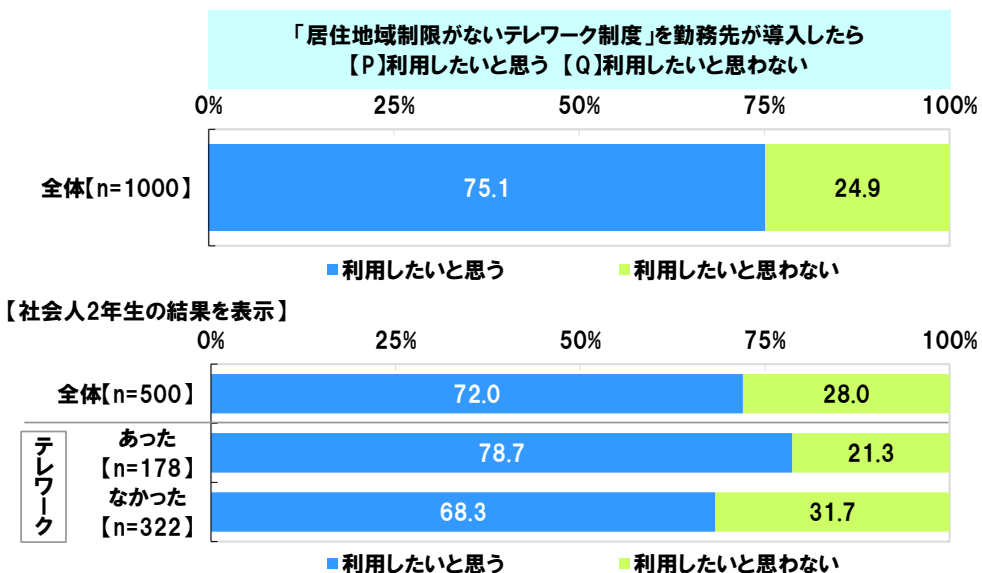
次に「居住地域制限がないテレワーク制度(※)」を勤務先が導入したら利用したいか聞いたところ、「利用したいと思う」は75.1%、「利用したいと思わない」は24.9%となりました。

社会人2年生の回答をテレワーク経験の有無別にみると、「利用したいと思う」と回答した人の割合は、テレワークをすることがあった人では78.7%と、なかった人(68.3%)と比べて10.4ポイント高くなりました。(図15)

※居住地域は制限されない。通常はテレワーク勤務。出社が必要な際は、新幹線や高速バス、飛行機の利用が認められ、日本国内からであれば交通費は上限なく支給されるものとして聴取。

(図15)

◆働き方について、どちらにあてはまるか [単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人1年生・2年生と一緒に働きたいと思う、好きな先輩・上司の特徴

1位「教え方がうまい」2位「思いやりがある」3位「信頼してくれる」

女性には「誰にでも分け隔てなく接する」タイプが人気の傾向

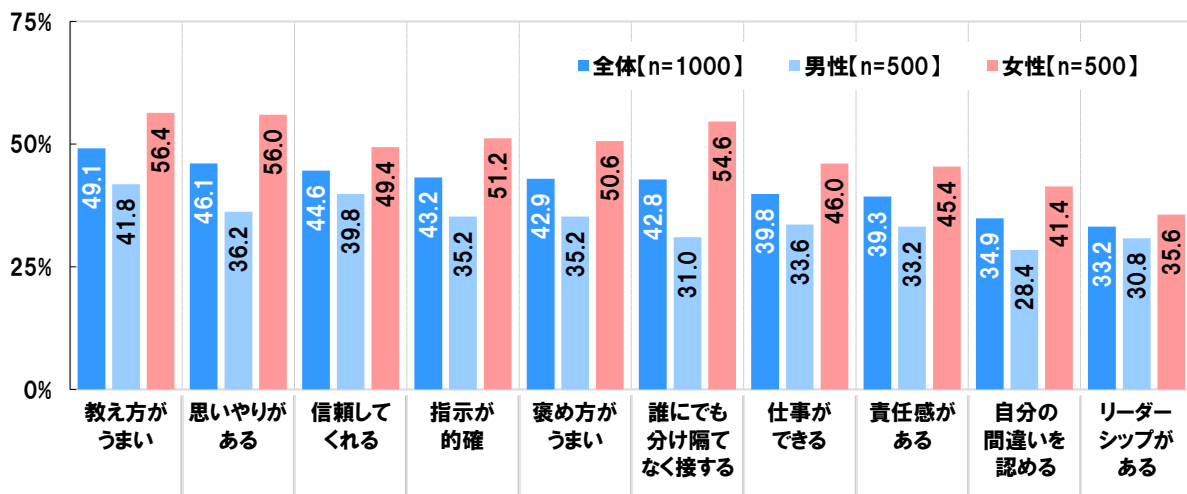
社会人1年生・2年生は、どのような先輩・上司と一緒に働きたいと思っているのでしょうか。

全回答者(1,000名)に、一緒に働きたいと思う、好きな先輩・上司の特徴を聞いたところ、「教え方がうまい」(49.1%)が最も高くなりました。仕事の手順や進め方などをわかりやすく教えてくれる先輩・上司と一緒に仕事をしたいと思う社会人1年生・2年生が多いようです。次いで高くなったのは、「思いやりがある」(46.1%)、「信頼してくれる」(44.6%)、「指示が的確」(43.2%)、「褒め方がうまい」(42.9%)でした。

男女別にみると、「誰にでも分け隔てなく接する」(男性31.0%、女性54.6%)は、男性と比べて女性のほうが23.6ポイント高くなりました。女性には、人によって態度を変えることなく、公平に接してくれる先輩・上司に好感を持つ人が多いようです。(図16)

(図16)

◆一緒に働きたいと思う、好きな先輩・上司の特徴 [複数回答形式] ※上位10位までを表示



NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人1年生・2年生が一緒に働きたくないと思う、嫌いな先輩・上司の特徴

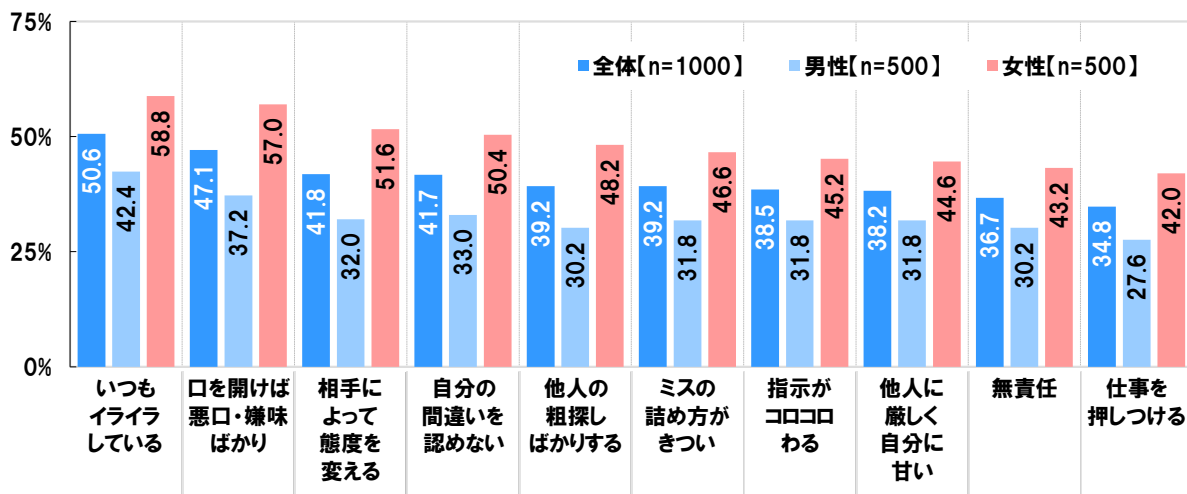
- 1位「いつもイライラしている」2位「口を開けば悪口・嫌味ばかり」3位「相手によって態度を変える」
 4位「自分の間違いを認めない」5位「他人の粗探しばかりする」「ミスの詰め方がきつい」

全回答者(1,000名)に、一緒に働きたくないと思う、嫌いな先輩・上司の特徴を聞いたところ、「いつもイライラしている」(50.6%)が最も高くなりました。不機嫌そうな先輩・上司が職場にいと、ストレスを感じる人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「口を開けば悪口・嫌味ばかり」(47.1%)、「相手によって態度を変える」(41.8%)、「自分の間違いを認めない」(41.7%)、「他人の粗探しばかりする」「ミスの詰め方がきつい」(いずれも39.2%)でした。

男女別にみると、「口を開けば悪口・嫌味ばかり」(男性37.2%、女性57.0%)と「相手によって態度を変える」(男性32.0%、女性51.6%)は、男性と比べて女性のほうが約20ポイント高くなりました。女性には、人を誹謗・中傷したり、人に対して公平さに欠ける態度をとったりする先輩・上司に対して、嫌悪感を持つ人が多いようです。(図17)

(図17)

◆一緒に働きたくないと思う、嫌いな先輩・上司の特徴 [複数回答形式] ※上位10位までを表示



NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人1年生・2年生のやる気をアップさせる先輩のセリフ TOP5

「君がいて助かった、ありがとう」「よく頑張った」「何でも相談してね」「一緒に乗り越えよう」「なんとかなる」

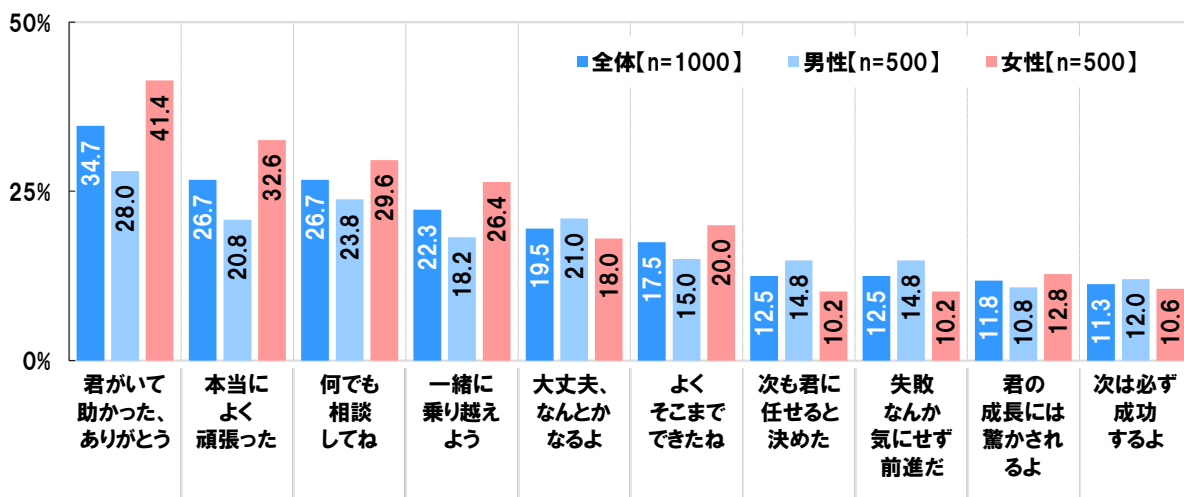
社会人1年生・2年生のモチベーションに影響を与える、先輩社会人の言葉について質問しました。

全回答者(1,000名)に、落ち込んでいるとき(仕事上で失敗したときなど)に、先輩社会人に言われたら、やる気に火がつくセリフを聞いたところ、「君がいて助かった、ありがとう」(34.7%)が最も高くなり、次いで、「本当によく頑張った」「何でも相談してね」(いずれも26.7%)、「一緒に乗り越えよう」(22.3%)、「大丈夫、なんとかなるよ」(19.5%)となりました。感謝の言葉をかけられたり、努力を認めてもらったりすると、モチベーションが上がる人が多いようです。

男女別にみると、「君がいて助かった、ありがとう」(男性28.0%、女性41.4%)は、男性と比べて女性のほうが13.4ポイント高くなりました。(図18)

(図18)

◆落ち込んでいるとき(仕事上で失敗したときなど)に、先輩社会人に言われたら、やる気に火がつくセリフ
 [複数回答形式(3つまで)] ※上位10位までを表示



NEWS LETTER (調査レポート)

◆社会人1年生・2年生のやる気を奪う先輩のセリフ TOP5

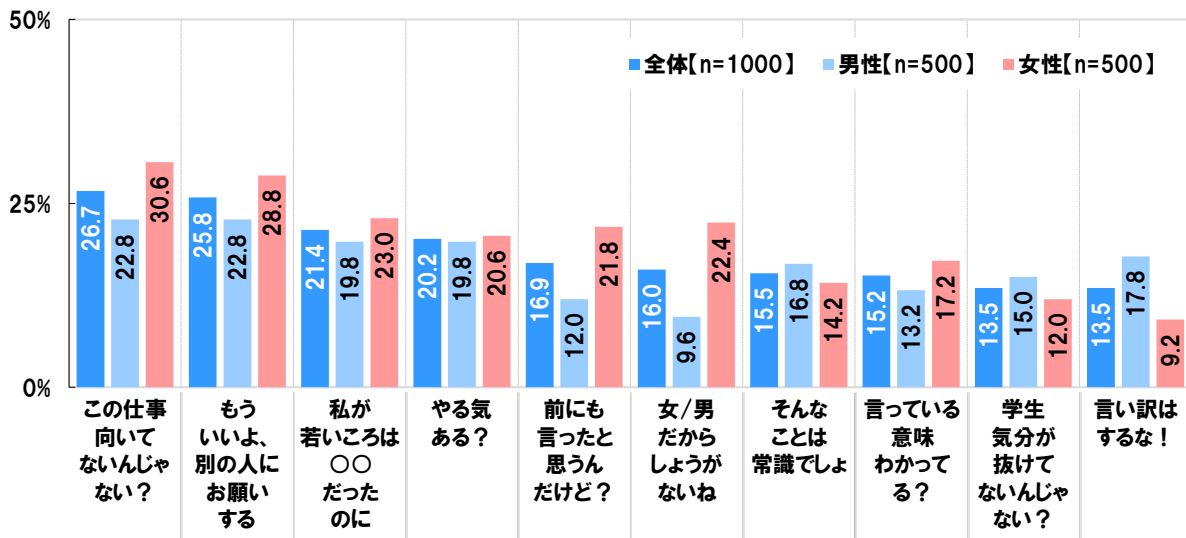
「この仕事向いてないんじゃない?」「もういいよ、別の人をお願いする」「私が若いころは〇〇だったのに」「やる気ある?」「前にも言ったと思うんだけど?」

全回答者(1,000名)に、先輩社会人に言われたら、やる気が奪われてしまうセリフを聞いたところ、「この仕事向いてないんじゃない?」(26.7%)が最も高くなり、次いで、「もういいよ、別の人をお願いする」(25.8%)、「私が若いころは〇〇だったのに」(21.4%)、「やる気ある?」(20.2%)、「前にも言ったと思うんだけど?」(16.9%)となりました。適性を否定するような言い方をされると、仕事に対する意欲を失ってしまう人が多いようです。

男女別にみると、「女/男だからしょうがないね」(男性9.6%、女性22.4%)は、男性と比べて女性のほうが12.8ポイント高くなりました。他方、「言い訳はするな!」(男性17.8%、女性9.2%)は、女性と比べて男性のほうが8.6ポイント高くなりました。(図19)

(図19)

◆先輩社会人に言われたら、やる気が奪われてしまうセリフ [複数回答形式(3つまで)] ※上位10位までを表示



NEWS LETTER (調査レポート)

- ◆「副業・兼業をしたい」社会人1年生・2年生の6割強
- ◆「フリーランスとして働きたい」社会人1年生・2年生の3割強
- ◆「起業したい」社会人1年生・2年生の3割弱

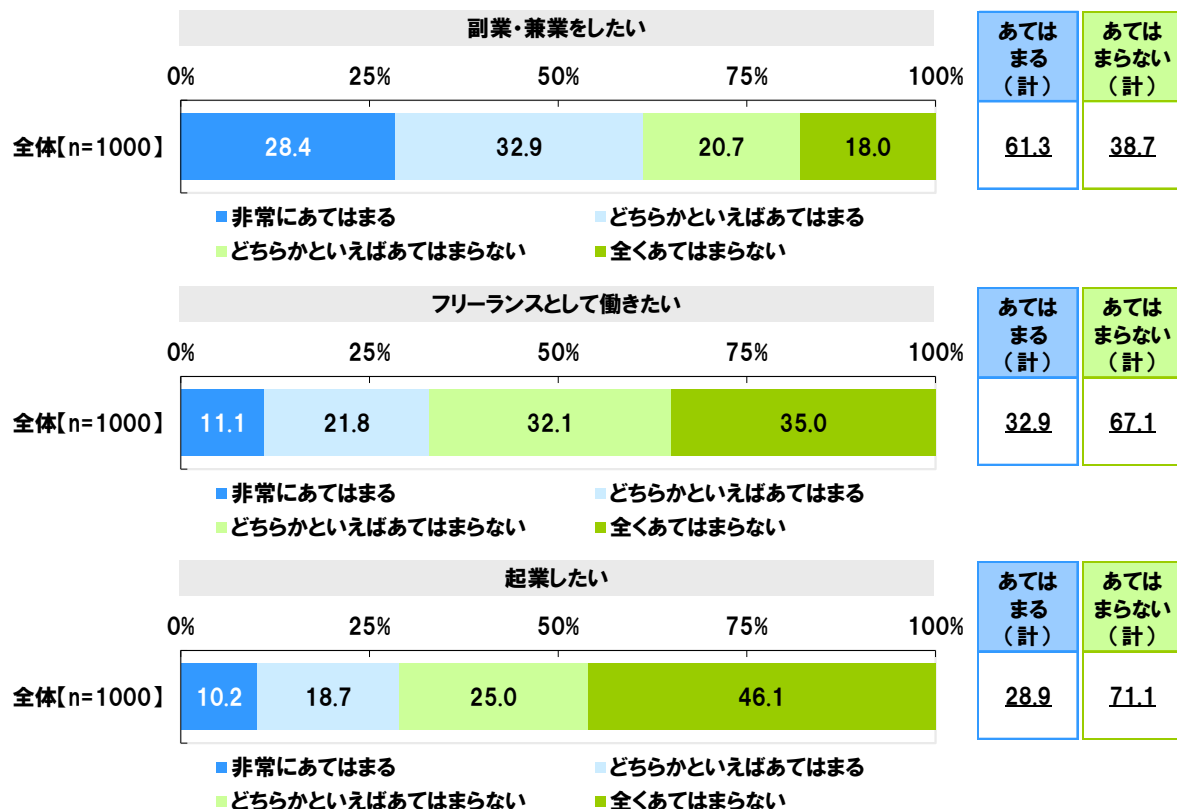
全回答者(1,000名)に、将来の働き方に関する考えを聞きました。

《副業・兼業をしたい》では、「非常にあてはまる」は28.4%、「どちらかといえばあてはまる」は32.9%で、合計した『あてはまる(計)』は61.3%、「全くあてはまらない」は18.0%、「どちらかといえばあてはまらない」は20.7%で、合計した『あてはまらない(計)』は38.7%となりました。社会人1年生・2年生の6割強が、副業やダブルワークで収入を得たいと希望していることがわかりました。

《フリーランスとして働きたい》では、『あてはまる(計)』は32.9%、『あてはまらない(計)』は67.1%となりました。《起業したい》では、『あてはまる(計)』は28.9%、『あてはまらない(計)』は71.1%となりました。(図20)

(図20)

◆将来の働き方に関する考え [各単一回答形式]



NEWS LETTER (調査レポート)

- ◆目標にしたい先輩のイメージに合う男性有名人 1位「櫻井翔さん」2位「木村拓哉さん」3位「西島秀俊さん」
 ◆目標にしたい先輩のイメージに合う女性有名人 1位「天海祐希さん」2位「北川景子さん」3位「有村架純さん」

全回答者(1,000名)に、職場の先輩や同期のイメージに合う有名人について質問しました。

まず、目標にしたい先輩のイメージに合う男性有名人を聞いたところ、1位「櫻井翔さん」、2位「木村拓哉さん」、3位「西島秀俊さん」でした。ドラマの主演、報道番組やバラエティのMCなど、多種多様な業務や役割を難なくスマートにこなしている櫻井翔さんを、目指すべき先輩像と考える人が多いようです。

男女別にみると、男性回答では1位「木村拓哉さん」、2位「イチローさん」、3位「内村光良さん」、女性回答では1位「櫻井翔さん」、2位「木村拓哉さん」「西島秀俊さん」となりました。(図21)

(図21)

◆目標にしたい先輩のイメージに合う男性有名人 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]			男性[n=500]			女性[n=500]			
順位	名	名	順位	名	名	順位	名	名	
1位	櫻井翔	43	1位	木村拓哉	15	1位	櫻井翔	36	
2位	木村拓哉	28	2位	イチロー	12	2位	木村拓哉	13	
3位	西島秀俊	18	3位	内村光良	11		西島秀俊	13	
4位	小栗旬	17	4位	阿部寛	9	4位	小栗旬	9	
5位	内村光良	14	5位	大泉洋	8		竹野内豊	9	
	佐藤健	14			小栗旬	8	6位	鈴木亮平	8
	菅田将暉	14			佐藤健	8		二宮和也	8
	竹野内豊	14	8位	櫻井翔	7		阿部亮平	7	
9位	阿部寛	13			菅田将暉	7		菅田将暉	7
10位	イチロー	12		松本人志	7	10位	佐藤健	6	
								田中圭	6
							中村倫也	6	

次に、目標にしたい先輩のイメージに合う女性有名人を聞いたところ、1位「天海祐希さん」、2位「北川景子さん」、3位「有村架純さん」でした。

男女別にみると、男性回答では2位「有村架純さん」、3位「広瀬すずさん」となりました。女性回答の3位は「水ト麻美さん」でした。(図22)

(図22)

◆目標にしたい先輩のイメージに合う女性有名人 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]			男性[n=500]			女性[n=500]		
順位	名	名	順位	名	名	順位	名	名
1位	天海祐希	66	1位	天海祐希	26	1位	天海祐希	40
2位	北川景子	44	2位	有村架純	15	2位	北川景子	36
3位	有村架純	32	3位	広瀬すず	12	3位	水ト麻美	21
4位	水ト麻美	30	4位	新垣結衣	10	4位	菜々緒	19
5位	菜々緒	26	5位	綾瀬はるか	9	5位	有村架純	17
6位	石原さとみ	21		水ト麻美	9	6位	石原さとみ	16
7位	新垣結衣	20	7位	北川景子	8	7位	新垣結衣	10
8位	綾瀬はるか	15	8位	アンミカ	7		吉高由里子	10
9位	広瀬すず	14		菜々緒	7	9位	戸田恵梨香	8
	アンミカ	13	10位	橋本環奈	6			長澤まさみ
10位	長澤まさみ	13						
	吉高由里子	13						

NEWS LETTER (調査レポート)

- ◆一緒に頑張りたい同期のイメージに合う男性有名人 TOP3 「平野紫耀さん」「相葉雅紀さん」「竹内涼真さん」
- ◆一緒に頑張りたい同期のイメージに合う女性有名人 TOP3 「橋本環奈さん」「広瀬すずさん」「永野芽郁さん」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う男性有名人を聞いたところ、1位「平野紫耀さん」、2位「相葉雅紀さん」「竹内涼真さん」でした。

男女別にみると、男性回答では「菅田将暉さん」が「竹内涼真さん」と並んで2位となりました。女性回答では“なにわ男子”の「大橋和也さん」が2位でした。(図23)

(図23)

◆一緒に頑張りたい同期のイメージに合う男性有名人 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]			男性[n=500]			女性[n=500]			
順位	名	名	順位	名	名	順位	名	名	
1位	平野紫耀	26	1位	平野紫耀	9	1位	平野紫耀	17	
2位	相葉雅紀	14	2位	菅田将暉	8	2位	大橋和也	10	
	竹内涼真	14		竹内涼真	8		相葉雅紀	9	
4位	大橋和也	13	4位	中川大志	6	3位	北村匠海	9	
	北村匠海	13		相葉雅紀	5		山崎賢人	9	
	佐藤健	13		神木隆之介	5	6位	赤楚衛二	8	
7位	山崎賢人	12	5位	櫻井翔	5	8位	佐藤健	8	
8位	中川大志	11		佐藤健	5	8位	吉沢亮	7	
9位	菅田将暉	10		鈴木福	5		岸優太	6	
10位	神木隆之介	9	10位	北村匠海 / 鈴鹿央士	4	9位	高橋文哉	6	
	山田裕貴	9		濱田岳 / 松岡修造			6	竹内涼真	6
	吉沢亮	9		山田裕貴			6	目黒蓮	6

また、一緒に頑張りたい同期のイメージに合う女性有名人を聞いたところ、1位「橋本環奈さん」、2位「広瀬すずさん」、3位「永野芽郁さん」でした。2022年の紅白歌合戦で初司会を務めた橋本環奈さんがトップでした。

男女別にみると、男性回答では1位「広瀬すずさん」、2位「橋本環奈さん」、3位「今田美桜さん」「浜辺美波さん」となりました。(図24)

(図24)

◆一緒に頑張りたい同期のイメージに合う女性有名人 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]			男性[n=500]			女性[n=500]		
順位	名	名	順位	名	名	順位	名	名
1位	橋本環奈	62	1位	広瀬すず	28	1位	橋本環奈	38
2位	広瀬すず	48	2位	橋本環奈	24	2位	永野芽郁	37
3位	永野芽郁	46	3位	今田美桜	12	3位	広瀬すず	20
4位	浜辺美波	29		浜辺美波	12	4位	浜辺美波	17
5位	有村架純	20	5位	有村架純	10	5位	有村架純	10
6位	今田美桜	17	6位	永野芽郁	9		上白石萌音	10
7位	新垣結衣	15	7位	新垣結衣	7	7位	新垣結衣	8
	上白石萌音	15		上白石萌音	5	8位	土屋太鳳	7
9位	土屋太鳳	11	8位	福原遥	5	8位	フワちゃん	7
	森七菜	11		本田翼	5		10位	森七菜
				森七菜	5			

NEWS LETTER (調査レポート)

注:本調査レポートの百分率表示は小数点第2位で四捨五入の丸め計算を行っているため、合計しても100%とならない場合がございます。

また、属性別集計において抜粋して表示している場合は、n数を合計しても全体と一致しない場合がございます。

《調査概要》

- ◆調査タイトル : 社会人1年目と2年目の意識調査2023
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする
2023年春(4月)から働き始める社会人1年生、または、
就職してから1年が経つ社会人2年生で20~29歳の男女
- ◆調査期間 : 2023年2月21日~2月24日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 1,000サンプル(有効回答から社会人1年目と2年目を均等に抽出)
(内訳)

	社会人1年生	社会人2年生	計
男性	250s	250s	500s
女性	250s	250s	500s

- ◆調査協力会社: ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「ソニー生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問い合わせ窓口■■

ソニー生命保険株式会社 調査広報部 広報課 斎藤、堀島
電話番号 : 03-5290-6228
メールアドレス : press@sonylife.co.jp

■■会社概要■■

会社名 : ソニー生命保険株式会社
代表者名 : 代表取締役社長 萩本 友男
設立 : 1979(昭和54)年8月
所在地 : 東京都千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
業務内容 : 生命保険業